



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月5日

上場会社名 株式会社 百五銀行
 コード番号 8368 URL <https://www.hyakugo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 伊藤 歳恭
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 辻 利之
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名
 TEL 059-223-2302

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	62,572	△6.4	10,643	△24.7	7,698	△22.6
2018年3月期第3四半期	66,821	9.8	14,143	35.4	9,949	41.2

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 △11,830百万円 (—%) 2018年3月期第3四半期 31,242百万円 (105.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	30.34	30.29
2018年3月期第3四半期	39.21	39.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	6,276,344	343,425	5.5
2018年3月期	5,741,767	357,391	6.2

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 343,251百万円 2018年3月期 357,238百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2019年3月期	—	4.50	—		
2019年3月期(予想)				4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当金4円00銭 記念配当金0円50銭(創立140周年記念配当)

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,500	△7.8	15,100	△10.0	11,000	△5.9	43.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	254,119,000 株	2018年3月期	254,119,000 株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	387,388 株	2018年3月期	386,608 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	253,731,912 株	2018年3月期3Q	253,729,709 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.	2
(1) 経営成績に関する説明	P.	2
(2) 財政状態に関する説明	P.	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P.	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P.	3
(1) 四半期連結貸借対照表	P.	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.	7

【2019年3月期 第3四半期決算補足説明資料】

1. 2019年3月期 第3四半期の損益状況（単体）	P.	8
2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	P.	9
3. 有価証券の評価損益（単体）	P.	9
4. 預金等（譲渡性預金含む）・貸出金の残高（単体）	P.	9
（ご参考）預り資産残高（単体）	P.	10
5. 自己資本比率（国内基準）	P.	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益の減少によりその他業務収益が減少したことなどから、前年同四半期に比べ42億49百万円減少し、625億72百万円となりました。

一方、経常費用は国債等債券売却損の減少によりその他業務費用が減少したことや営業経費が減少したことなどから、前年同四半期に比べ7億49百万円減少し、519億28百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ34億99百万円減少し、106億43百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ22億51百万円減少し、76億98百万円となりました。

なお、四半期包括利益は前年同四半期に比べ430億72百万円減少し、△118億30百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ5,345億円増加し、6兆2,763億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ139億円減少し、3,434億円となりました。

主要な勘定残高では、預金等（譲渡性預金含む）は個人預金が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ1,732億円増加し、5兆708億円となりました。

貸出金は法人向け貸出や個人向け貸出が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ2,695億円増加し、3兆3,647億円となりました。

また、有価証券の当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ162億円増加し、1兆7,949億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年11月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
現金預け金	611,452	909,701
コールローン及び買入手形	81,366	26,234
買入金銭債権	10,939	9,118
商品有価証券	18	76
金銭の信託	2,000	1,988
有価証券	1,778,737	1,794,966
貸出金	3,095,211	3,364,784
外国為替	1,731	2,212
リース債権及びリース投資資産	18,813	20,197
その他資産	68,196	71,134
有形固定資産	46,730	46,990
無形固定資産	5,293	5,132
退職給付に係る資産	15,371	16,200
繰延税金資産	722	648
支払承諾見返	20,904	22,693
貸倒引当金	△15,725	△15,735
資産の部合計	5,741,767	6,276,344
負債の部		
預金	4,716,096	4,863,069
譲渡性預金	181,500	207,794
コールマネー及び売渡手形	100,000	285,000
債券貸借取引受入担保金	75,514	139,517
借入金	197,427	315,839
外国為替	32	51
その他負債	43,037	56,858
賞与引当金	222	115
退職給付に係る負債	2,986	2,778
役員退職慰労引当金	105	117
睡眠預金払戻損失引当金	1,405	1,492
ポイント引当金	358	419
偶発損失引当金	498	442
特別法上の引当金	0	1
繰延税金負債	41,748	34,192
再評価に係る繰延税金負債	2,535	2,535
支払承諾	20,904	22,693
負債の部合計	5,384,375	5,932,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,381	10,381
利益剰余金	223,649	229,191
自己株式	△146	△146
株主資本合計	253,885	259,426
その他有価証券評価差額金	102,182	82,523
繰延ヘッジ損益	△4,466	△4,385
土地再評価差額金	4,170	4,170
退職給付に係る調整累計額	1,467	1,516
その他の包括利益累計額合計	103,353	83,824
新株予約権	153	174
純資産の部合計	357,391	343,425
負債及び純資産の部合計	5,741,767	6,276,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
経常収益	66,821	62,572
資金運用収益	39,399	38,821
(うち貸出金利息)	23,993	25,298
(うち有価証券利息配当金)	14,544	12,566
役務取引等収益	11,102	12,157
その他業務収益	11,347	8,872
その他経常収益	4,972	2,720
経常費用	52,678	51,928
資金調達費用	3,901	3,486
(うち預金利息)	887	763
役務取引等費用	2,584	2,945
その他業務費用	11,234	10,678
営業経費	33,785	33,270
その他経常費用	1,172	1,547
経常利益	14,143	10,643
特別利益	14	—
固定資産処分益	14	—
特別損失	142	66
固定資産処分損	84	60
減損損失	57	5
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	14,015	10,577
法人税、住民税及び事業税	3,587	2,382
法人税等調整額	479	497
法人税等合計	4,066	2,879
四半期純利益	9,949	7,698
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,949	7,698

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	9,949	7,698
その他の包括利益	21,292	△19,528
その他有価証券評価差額金	20,364	△19,658
繰延ヘッジ損益	323	81
退職給付に係る調整額	604	48
四半期包括利益	31,242	△11,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,242	△11,830

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

従来、当行が契約する団体信用生命保険等の受取配当金は、主として「その他経常収益」に計上しておりましたが、保険料の支払及び配当金の受取に係る契約の変更が生じたこと、並びに受取配当金の額が増加傾向にあることを契機に計上方法の見直し検討を行いました。支払保険料と受取配当金の関係を調査した結果、支払保険料から受取配当金を控除した額を費用として計上することが、本来負担すべき保険料を表示するという観点からは、より適切であると判断し、第1四半期連結会計期間より、主要な受取配当金を「役員取引等費用」及び「営業経費」に計上しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に表示しておりました「その他経常収益」5,783百万円、「役員取引等費用」3,367百万円及び「営業経費」33,813百万円は、「その他経常収益」4,972百万円、「役員取引等費用」2,584百万円及び「営業経費」33,785百万円と表示しております。

2019年3月期 第3四半期決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2019年3月期 第3四半期の損益状況(単体)

- 当第3四半期までの経常収益は53,314百万円、業務純益は9,880百万円、経常利益は10,391百万円、四半期純利益は7,757百万円となりました。

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)		2018年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)	2019年 3月期 通期予想 (12ヵ月間)
		前年同四半期 累計期間比		
経常収益	53,314	△4,556	57,870	71,400
業務粗利益①	40,125	△908	41,034	54,100
資金利益	36,023	269	35,753	49,300
役務取引等利益	7,108	627	6,481	9,000
その他業務利益	△3,006	△1,805	△1,200	△4,200
うち国債等債券損益②	△483	△836	352	
一般貸倒引当金繰入額③	△582	[△103] △582	[△479] -	
経費④	30,827	△107	30,934	
人件費	17,037	25	17,012	
物件費	12,214	△15	12,230	
税金	1,574	△116	1,691	
業務純益	9,880	△219	10,099	13,600
実質業務純益(①-④)	9,297	△801	10,099	12,900
コア業務純益(①-②-④)	9,781	34	9,747	13,100
臨時損益等	511	△2,655	3,167	
うち不良債権処理額⑤	849	686	162	
うち個別貸倒引当金繰入額	709	[1,729] 709	[△1,019] -	
うち貸倒引当金戻入益⑥	-	△1,499	1,499	
うち株式等関係損益	1,483	△1,318	2,802	
経常利益	10,391	△2,875	13,266	14,700
特別損益	△65	61	△127	
税引前四半期純利益	10,325	△2,813	13,139	
法人税、住民税及び事業税	2,189	△995	3,184	
法人税等調整額	379	△114	494	
法人税等合計	2,568	△1,109	3,678	
四半期(当期)純利益	7,757	△1,703	9,460	10,600
与信関係費用(③+⑤-⑥)	266	1,603	△1,336	800

(注) 1 貸倒引当金戻入益計上前の計数を[]内に記載しております。

2 前期において「臨時損益等」に計上しておりました保険の受取配当金の一部については、当期より「役務取引等利益」及び「人件費」に計上しており、前期の計数の組替えを行っております。

2. 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

- 金融再生法ベースの開示債権は、2018年9月末比6億円増加し、520億円となりました。
また、総与信に占める割合は2018年9月末比0.02ポイント低下して1.52%となりました。

	(単位:億円、%)		(参考) (単位:億円、%)
	2018年12月末	2017年12月末	2018年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	75	84	73
危険債権	373	396	374
要管理債権	70	68	66
合計	520	549	514
総与信に占める割合	1.52	1.79	1.54

(注) 当行は部分直接償却を実施していません。

3. 有価証券の評価損益(単体)

- 有価証券の評価損益は、2018年9月末比380億円減少し、1,174億円の評価益となりました。

	(単位:億円)						(参考) (単位:億円)		
	2018年12月末			2017年12月末			2018年9月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		うち益	うち損		うち益	うち損	うち益	うち損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	—	
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券	1,174	1,279	104	1,642	1,674	31	1,555	1,588	33
株式	1,005	1,019	14	1,281	1,284	2	1,277	1,283	6
債券	213	214	1	250	255	4	187	193	6
その他	△43	45	88	110	134	24	90	110	20
合計	1,174	1,279	104	1,642	1,674	31	1,555	1,588	33

4. 預金等(譲渡性預金含む)・貸出金の残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2018年12月末	2017年12月末	2018年9月末
預金等(譲渡性預金含む)	50,831	48,825	49,764
うち個人	37,711	36,764	36,949
貸出金	33,745	30,289	32,764
うち消費者ローン	11,178	9,649	10,736

(ご参考)
預り資産残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2018年12月末	2017年12月末	2018年9月末
投資信託 (注1)	912	1,049	1,018
公共債	275	295	271
保険 (注2)	2,846	2,647	2,794

(注1) グループ全体での投資信託預り資産残高は、以下のとおりであります。

	2018年12月末	2017年12月末	2018年9月末
投資信託(グループ全体)	1,274	1,470	1,437
うち百五証券(株)	361	421	418

(注2) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

5. 自己資本比率(国内基準)

○ 2018年12月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。

以 上